

社会学(看護専門学校)

学習目的

世の中は「自分の思い通りにいくものではない！」ということを理解しなければ、社会生活を成り立たせることは出来ない。では、どうすれば良いのか？—そんな疑問が起きた時こそ「社会学」の世界に足を踏み入れる良い機会だと思う。本講義は、1回の授業につき1つのトピック(聴講者にとって身近な話題)を、客観的に考察出来ることを目的としながら進めていきます。

学習目標

日常生活および医療社会での望ましい「人間関係」構築のための基礎知識・技術を身につける。そのために、主として「社会」と「人間」のかかわりから必要とされる「役割演技論」について講義する。我々は「社会」という舞台の上で「人間らしく」振る舞う(演技する)ことを期待されている。ナースは病院・病棟において「ナースらしく」振る舞う(演技する)ことが求められる。このように、まずは自分が「社会」を理解した「人間」となる必要があることを認識するための材料を提供します。

学習内容

社会学導入編	社会(学)とは何か(「舞台」の理解) 社会的動物としての人間(「共演者」の必要性)
役割演技論 入門	人間関係の諸相と構造(役名と演技内容) 社会意識(演技内容の設定と演出) アイドル工学(求められる人間像)
役割演技論 応用	コミュニケーション(共演者との舞台合わせ) 恋愛に伴う欲求と効果(基本的人間関係の再考) 現代家族(基礎集団での初舞台)
その他	実験・演習 I ~ III

教科書 服部慶亘著『ストレス・スパイラル——悩める時代の社会学』人間の科学社

その他

質問は随時受け付けます。講義の前後でも、またはインターネットでも可能です。

講義内容に関するURL <http://nihon-u.bewith.ac>

講義内容に関するメールアドレス yoshibei@nihon-u.bewith.ac